

2022年12月期 第3四半期Q&A

Q. 今期の売上高業績予想の未達要因は、主にはNewsPicks事業によるものとのことだが、SaaS事業は順調なのか。

4QにSPEEDAとFORCASの売上・ARR成長率の若干の低下を見込んでいますが、概ね順調です。特にAD/NPとINITIALにおいては、計画を上回っています。

Q. 長期経営戦略の売上高成長率30%目標は継続されるのか。

長期経営戦略の修正の必要性について内部で検討中ですが、NewsPicksの成長率を引き上げることが出来なかった今年の（見込みを含む）結果に鑑み、全社での売上高成長率30%の実現は困難であると考えています。

Q. 来年以降は利益率を段階的に引き上げていくとのことだが、その方針に変更はないか。

方針に変更はございません。

Q. NewsPicks事業は来期以降、収益性の向上を重視した安定成長を目指すとのことだが、どの程度の成長率を目指すのか。また、収益性は向上させられるのか教えて欲しい。

今年の（見込みを含む）NewsPicks事業の結果を踏まえ、まずは成長より収益性の向上を優先します。収益構造を確立した後に、成長目標を改めて掲げたいと考えています。

2022年12月期 第3四半期Q&A

Q. NewsPicksの広告売上高が前四半期比で減少しているのはなぜか。大型イベントによる広告売上高の増加を見込んでいたのではないか。

P12に詳細を記載していますので、そちらをご確認ください。なお、大型イベント「CHANGE TO HOPE 2022」の売上高はQ4に計上されるため、Q3の広告売上高には含まれていません。

Q. NewsPicks事業の広告売上高において、足元の経済環境の変化による影響が一部出ているとのことだが、SaaS事業では影響は出ていないのか。

足元の解約率や新規獲得の状況を見ても、明確な影響は出ていません。

Q. 円安による業績への影響について教えて欲しい。

当社の連結業績における海外事業の比率（売上高と費用）は、5%程度であることと、海外サプライヤーからの仕入コストやサーバー費用においても、総コストに占める比率は極めて小さいため、大きな影響はございません。

カーライルからの公開買付けについて Q&A

Q. なぜ非上場化するのか。上場を維持した状態では出来ないことはなにか。

「SaaSとNewsPicksを融合し、人の知見を循環させる」という長期経営戦略に合意したカーライルと共に、短期的な業績変動に動じることなく、国内事業の成長性、収益性を引き上げる中長期的な改革を行う。さらに、彼らのグローバル経営の知見やネットワークを活用し、グローバル拡大戦略を具体化し、長期的に、着実に遂行していく。これが、「経済情報の方で、誰もがビジネスを楽しめる世界をつくる」ための最適な選択肢だと考えています。

Q. 再上場は予定しているのか。

現時点で決定していることはございません。将来的には、再上場の可能性も検討します。

Q. なぜカーライルを選定したのか。他にも検討したファンドはいるのか。

他のファンドも検討しました。その中でカーライルを選定した理由は、公開買付の条件に加え、「SaaSとNewsPicksを融合し、人の知見を循環させる」という長期経営戦略を執行し、パーパスの実現に近づくために、グローバル経営の知見やネットワーク、投資哲学等の面から最適なパートナーであると判断したためです。